

めぐろ 清釣会々報

発行所
目黒区目黒本町 1-11-16
大塚雅信(03-3714-2955)

06月 白キス大会成績表

1. 釣物 白キス 2. 日時 6月12日午前6時SUNKUS横出発 3. 船宿 浜千鳥(金湾)
4. 参加 20名 5. 検量 白ギス20匹の重量ハンデ無し 6. オール横取りとする

順位	氏名	釣果(g)	ハンデ	実釣果(g)	船席	得点	順位	氏名	釣果(g)	ハンデ	実釣果(g)	船席	得点
1	瀬戸 義昭		24	1.230	1右2	※23	11	鳥海友次郎		..+10	1.160	3左2	2
2	大橋 正治		26	1.215	3右2	※28	12	中野 勇		41	995	1右1	31
3	宮本 宣夫		44	1.155	4右4	41	13	遠藤 栄一		12	985	4左3	28
4	中村 茂弘		48	1.115	2右2	41	14	植田 浩史		38	940	2左1	32
5	大島 巖		+4	1.085	4左4	8	15	山本 昇		..2	745	4右2	14
6	鍛冶 政保		34	1.195	3右1	29	16	久保 修身		..7	930	3左1	23
7	諏訪部正義		4	1.020	1左2	6	17	佐藤 良夫		21	880	4左2	21
8	高松 武春		4	1.020	2右1	21	18	神 忠		29	855	2左2	31
9	星野 満春		+8	1.105	4右1	4	19	中牧 勝征		21	790	1左1	21
10	清野 博		1	995	4左1	3	20	大塚 雅信		27	720	4右3	25

大型 白キス24.5cm 宮本信夫 得点 3

船席配置 並びに成績詳細図

1		2		3		4	
氏名	釣果	氏名	釣果	氏名	釣果	氏名	釣果
諏訪	1020	瀬戸	1230	神	..855	中村	1115
						鳥海	1160
						大橋	1215
						大島	1085
						遠藤	..985
						佐藤	..880
中牧	..790	中野	..955	植田	..940	高松	1020
平均	1810	平均	2185	平均	1845	平均	2135
						久保	..930
						平均	2090
						鍛冶	1195
						平均	2410
						清野	..995
						平均	3945
						宮本	1155
						大塚	..720
						山本	..745
						星野	1105
						平均	3725

(□の中の数字は順位を表し、釣果は白キス20匹の釣果です)

梅雨前線の影響で降っていた雨も、今日は、中休み・日が差し、余分に着たシャツ、脱ぎたいほど。
今年、初めての金田湾での白ギス釣り、手軽な釣りであるが、突き詰めるとあまりにも奥が深い。去年に比べると、皆様、成績も良く大会として盛り上がったのでは無いでしょうか。(8目釣る人、カワハギ4枚も釣り白ギスで優賞、)私、ツユハライとピンギスばかり、モタレが取れぬ悔しさ……、またもや夜な夜な試行錯誤する日が続きそうー。だけど、ハマっていく、これが楽しくてたまらない！(負け惜しみです)

銀白色の光沢のある緑色や紫色の輝きを放ち、スマートで涼やかなクィス。クィスコの魚で世界中に30種ほどが知られています。クィスの分布の中心は東南アジアで、インド洋・太平洋に分布、日本は分布域にあたり、次の種類が知られている。①シロギス(北海道の北部と沖縄を除く日本各地)②モトギス(沖縄以南)③ホシギス(沖縄以南)④アオギス(徳島や九州北東部)。<アオギス→シロギス・クィス→モトギス・ホシギス→ホシギス・ヤギス→アオギス> 最も警戒心の強いアオギス釣りは東京湾の風物詩<脚立釣り>。

シロギスの全国での呼び名は、クィスコ(八郎瀧、熊本)シロギス(東京、大阪)クィスコ(関西、四国、九州)キッゴ(長崎)カワギス(鹿児島)。

東南アジアではモトギス・ホシギスが多く、オーストラリアには、体長70cmにもなるクィスがいるそうだ。

タチウオゲーム これからが本番・・! 指5本、6本、デカタチを狙う

7月 タチウオ・アジ 釣り本会案内

1. 釣物 午前タチウオ・午後アジ
2. 日時 7月10日 午前6時 SUNKUS横
3. 船宿 五郎丸(鴨居大室)046-841-9256
4. 会費 10,000円
5. 仕掛 タチウオ、竿1本、針2本迄、重り60~80、テンピン(アジにも使用)アジ、竿1本、針3本迄、重り130
6. 検量 タチウオ、2匹・アジ、5匹 総重量ハンデ制・オール横取り
7. 切 7月2日 荒天以外出船します
8. 担当 鍛冶 中野 佐藤
9. 申込 大塚 3714-2955
貸釣具 2,000円(竿、電動リール、テンピン)

タチウオは非常に気紛れな魚。一日のうちでもヒットパターンは刻々と変わる。食いが悪いときは、アタリがあっても少し待ち、しっかりと食い込ませる。速めのシャクリ、落とし込みと巻き上げを繰り返す、海中に仕掛けを入れている時間を長くする事

◎ 自分自身と仲間・家族のために<救命胴衣>